

主催 中日新聞社 / 前進座

前進座名古屋特別公演

山本周五郎 原作「赤ひげ診療譚」より

田島 栄 || 脚色

十島英明 || 演出

保本 登 || 高橋佑一郎

赤ひげ

新出去定 || 嵐圭史



全日本民主医療機関連合会
日本医療福祉生活協同組合連合会
全国保険医団体連合会 推薦
日本医療労働組合連合会

人は人を
愛するために生きている……
江戸、小石川養生所に
織りなされる
涙と希望のものがたり

まさを || 今村文美

2013年 11月24日(日)~26日(火)



中日劇場
CHUNICHI THEATRE

24日(日)	25日(月)	26日(火)
午前 11:00	11:00	11:00
午後 14:00	15:00	

【ご観劇料金】 A席9,500円 B席5,000円 C席 3,000円

お問合せ・お申込み

前進座名古屋営業所 052-731-7751

10月初旬
発売予定



主催 中日新聞社／前進座
前進座名古屋特別公演

山本周五郎原作「赤ひげ養生所」より

田島 荣
脚色
十島英明 演出

赤ひげ

ものがたり
ここ小石川養生所は、享保七年、八代將軍吉宗の時代に、町医者小川笙船の発案によってつくられた幕府直轄の医療施設である。その趣旨は貧しい者や身寄りのない病人を無料で治療し救済する事にあった。

長崎で蘭法医術を学び、三年を経て江戸に戻ってきた若き医師・保本登。彼には幕府お目見医の席が用意されているはずだった。

織田音也 美術
寺田義雄 照明
田村 恵 効果
岡本隆史 殺陣
岩田英憲 音楽
「光り生きる」より

なんとしても
患者の命を守る
なんとしてもだ

他人は

そんなことは徒労だと
笑うかもしれない

だが俺は思う

人間の本当の

価値というものは
その人が何をしたかと
いうのではなく
何をしようとして
生きているのかだ

俺は自分の一生を
徒労に賭けてもよいと
信じている

赤ひげこと新出去定

菖蒲、彼岸花、菊と季節は移り……

そして、保本が選んだ道とは――



2013年 11月24日(日)～26日(火)

 中日劇場
CHUNICHI THEATRE

〒460-0008
名古屋市中区栄4-1-1
中日ビル9F

	24日(日)	25日(月)	26日(火)
午前		11:00	11:00
午後	14:00	15:00	

【ご観劇料金】 A席9,500円 B席5,000円 C席 3,000円

10月初旬発売予定

お問合せ・前進座名古屋営業所 TEL:052-731-7751 FAX:052-731-4311